

平成 28 年度教育総務課 主たる事業（実績）

1．学校の再編

平成 21 年 11 月に策定した「志摩市立小中学校再編基本計画」に基づき、学校教育課と連携し、志摩地区、大王地区、阿児東部地区において再編準備会を開催し、再編を推進しました。

平成 29 年 4 月には、志摩町の御座小学校（休校中）、越賀小学校、和具小学校、布施田小学校、片田小学校が閉校し、新しく志摩小学校に再編しました。

また、大王町の船越小学校と波切小学校が閉校し、新しく大王小学校に再編しました。

なお、安乗中学校、東海中学校の再編については地域での説明会を重ね、中断していた再編準備会を開催し、平成 30 年 4 月に再編をめざすことについて同意を得ました。

2．施設整備

学校の再編に合わせ、以下の施設整備工事を行いました。

阿児町東部地区小学校造成工事（27・28 年度）

阿児町東部地区小学校新築工事（28・29 年度）

磯部中学校屋内運動場吊天井改修工事（27・28 年度）

磯部小学校校舎大規模改造工事（期工事）

和具小学校エレベーター設置工事

鵜方幼稚園園舎改修工事

3．学校給食における食育について

《志摩のふるさと給食》

学校給食に積極的に地場産物を取り入れ、学校給食を通して地域のことや、地元で採れる食材について学ぶことを目的に平成 18 年度から行っています。平成 28 年度は、3 回実施しました。

平成 28 年度で使用した主な地場産物は、ひじき、みかん、船越みそ、アジのひもの、しっぽく（きしめん）などです。

《その他の給食》

JA の協力のもと地場産物のオクラを使用し、七夕給食と題し、生産者との交流会を実施しました。また、同じく JA より採りたての葉付き大根を小学生ともらいうけ、翌日の具材として使用しました。

4．学校給食における食物アレルギー等への対応について

平成 28 年度 給食での対応が必要な児童生徒数

(平成 28 年 12 月末での除去食依頼書提出者数)

学校種別	学校数	児童生徒数	除去食依頼書提出		児童生徒数の割合
			学校数	児童生徒数	
小学校	15	2,024	10	47	2.32%
中学校	7	1,280	5	19	1.48%
合計	22	3,304	15	66	2.00%

	アレルギー等原因食物（除去する食物）				
	卵	乳	魚・甲殻類	果物	ナッツ類、そば 小麦、野菜他
合計（人）	23	14	22	20	23

平成 29 年度教育総務課 主たる事業（計画）

1．学校の再編

平成 21 年 11 月に策定した「志摩市立小中学校再編基本計画」に基づき、学校教育課と連携し、阿児東部地区において再編準備会を開催し、再編を推進します。

阿児東部地区では、立神小学校、志島小学校、甲賀小学校、国府小学校、安乗小学校を再編し、東海小学校として、平成 30 年 4 月の開校予定です。

また、安乗中学校と東海中学校の再編準備会についても、平成 30 年 4 月の再編に向けた協議を進めていきます。

2．施設整備

学校の再編等に合わせ、以下の施設整備工事を行います。

阿児町東部地区小学校新築工事（28・29年度）

磯部小学校校舎大規模改造工事（期工事）（28年度繰越事業）

東海中学校校舎大規模改造工事（28年度繰越事業）

3．学校給食における食育について

《志摩のふるさと給食》

学校給食に積極的に地場産物を取り入れ、学校給食を通して地域のことや、地元で採れる食材について学ぶことを目的に平成18年度から行っています。

年3回予定している志摩のふるさと給食において、生産者と子供たちとの交流会を実施します。また、それ以外にも、農協や漁協などの協力を得て志摩市産の食材を増やし、子供たちの思い出に残るような志摩のふるさと給食を提供することや、生産者との交流を検討いたします。

4．学校給食における食物アレルギー等への対応について

平成29年度 給食での対応が必要な児童生徒数

(平成29年4月末での除去食依頼書提出者数)

学校種別	学校数	児童生徒数	除去食依頼書提出		児童生徒数の割合
			学校数	児童生徒数	
小学校	11	1,956	10	43	2.20%
中学校	7	1,219	4	22	1.80%
合計	18	3,175	14	65	2.05%

	アレルギー等原因食物(除去する食物)				
	卵	乳	魚・甲殻類	果物	ナッツ類、そば 小麦、野菜他
合計(人)	19	15	18	23	23